

平成23年度  
いき  
いき号

「おはようございます！」  
「いらっしゃいませ〜」  
「今日も1日、よろしくお願いま〜す!!」  
活気あふれるあいさつが  
とび交う、デイサービスの朝。



さあ今日は、  
どんな1日が  
待っているのでしょうか？

トピックス

ゆいの里 守山デイサービスセンター.....	P2
守山市立 幸津川デイサービスセンター.....	P3
ケアハウスゆい .....	P4
ゆいの里守山居宅介護支援事業所 介護保険サービスの利用について .....	P5

事業報告 .....	P6
決算報告 .....	P7
ボランティア交流会の報告・義援金のご報告 おいしいね・編集後記 .....	P8

# 守山市立 幸津川デイサービスセンター



- 概要**
- ・平成8年6月開設
  - ・営業日/月～金曜日
  - ・サービス提供時間/9:30～15:40
  - ・定員/35名(要支援1・2、要介護1～5の方)



幸津川デイサービスセンターでは、ご利用者様一人ひとりが尊厳をもって生きて下さることに力添えさせていただく一つの方法として、同性介助を行っています。トイレのドアには男女色別のマグネットをつけて、また脱衣場や浴室には随所にカーテンを引いて、異性職員にも裸が見えることのないよう配慮しています。その他の場面では、性別に係らずお手伝いさせて頂いています。

## 送迎

車椅子のまま乗ることができる大型リフト車3台を含め、計6台で送迎に出ます。



## 入浴

銭湯気分が味わえる大浴場には、スロープを使ってお風呂用の車イスでも入れます。またお身体の状態に応じて、座ったままや横になったまま、入れるお風呂もあります。ジャグジーも人気♪



## 昼食



厨房で作られる昼食は、旬の食材や味つけにご好評をいただいています。食前にはお口の体操を行い、足台などを使用して食べやすい姿勢を保っていただくことで、安全でおいしい食事が心がけています。

▼食べやすい形態が選べます



## 午後の活動



体操やゲーム、カラオケといったレクリエーションや、ボランティアの方々によるお茶会や演奏の催しがあります。また茶話会では、季節や行事のお話に花が咲きます。

## リハビリ



# デイサービスってどんなところ?

ご自宅で生活されている方が、日帰りで利用されるサービスです。入浴やの支援や、生活動作向上のための機能訓練、レクリエーションなどを行います。また、ご自宅での生活に関するご相談も、随時お受けしています。

- 8:30～ ..... お迎え出発
- 9:30～ ..... 入浴、または余暇時間
- 12:00～ ..... 昼食
- 14:00～ ..... レクリエーション
- 15:00～ ..... おやつ
- 15:40 / 15:45..... サービス終了
- 16:00頃 ..... お送り出発

# ゆいの里 守山デイサービスセンター

- 概要**
- ・昭和61年 ゆいの里に併設
  - ・営業日/月～金曜日
  - ・サービス提供時間/9:30～15:45
  - ・定員/えんがわ 20名・はなれ 12名(要支援1・2、要介護1～5の方)



## ★えんがわ

定員20名のデイです。年をとっても「自分で出来る」喜びを感じていただけるように、作品作りや季節の行事など、ご利用者様が中心になってすすめていただけるようお手伝いしています。職員が教えていただくこともいっぱいあります。

## ★はなれ

定員12名の少人数のデイです。家庭の居間のような雰囲気のある部屋で、1日ゆったり過ごしていただけます。天気の良い日には散歩や菜園にて園芸作業を、熟年の経験を活かしたおやつ作りなど。認知症になっても、「できること」を大切に、毎日笑顔がたえません。

守山デイは、認知症対応型を併設しており、歩行可能な方を対象としているデイサービスです。季節の小物作り、お菓子作り、昼食作りなど、「できること」を継続していただけるような活動を行っています。また、干し柿作り、梅干し漬など昔なじみの作業を取り入れたり、季節の行事、外出活動を通して、過去を回想する機会を持ち、認知症予防に取り組んでいます。

## 入浴



季節の花を眺めながら、露天風呂の雰囲気が味わえるお風呂です。2つの浴槽があり、ご利用者様の好みに合わせて入浴剤を変えたり、湯の温度を調節しています。

## 昼食



黙って座ってのんびり食事を

収穫した玉ネギで

## 1日の活動



干し柿作りもお手のもの!

団子汁を作ったよ!



## 外出活動



季節の花や行事を見に行く中で「～へ行った事があるわ。」「あの頃は～やったなあ」「あの頃は～してたなあ。」などと、当時の思い出話がたくさん出てきます。

## ゆいの里守山居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所というのはケアマネジャーが働く事業所です。ケアマネジャー（介護支援専門員）は、介護での悩みや困りごと他、介護保険サービスの利用にあたっての相談を支援する専門員です。



### ケアマネジャーのお仕事

- ご相談の電話連絡を受け、ケアマネジャーがご自宅を訪問します。
- ご本人・ご家族と面談し、心身の状態や環境、生活状況を把握し、ご自宅での生活が快適に過ごせるようアドバイスします。

● 介護保険サービスの種類や事業所を紹介し、ご本人の希望に沿ったケアプランを作成します。（介護サービスを利用するためには、利用するサービスの内容を具体的に盛り込んだケアプラン『居宅サービス計画書』を作成する必要があります。）サービス事業所への連絡や手配は、ケアマネジャーが行います。

● ケアプラン作成後、ご本人、ご家族様、主治医、サービス事業所の担当者、皆で会議を行いケアプランについて確認検討します。

● ケアプランにもとづいてサービスの利用を開始します。

● サービスの利用が開始された後もご意向を確認しながら、心身の機能が維持・向上し、自分らしく豊かな暮らしが送れるよう、相談支援していきます。



※まずはお気軽にお電話でご相談ください！ Tel.077-584-2156（直通）

## ケアハウスゆい



**概要**

- ・平成10年4月開設
- ・対象：60歳以上で一人暮らしに不安を感じる方
- ・定員：50名（一人部屋 30㎡×50室）

### Q1 ケアハウスってどんなところ？ 誰でも入れるの？

鉄筋5階建てのワンルームマンションのような住居です。居室にはトイレとミニキッチンがあり、食事と入浴は共同になります。館内は禁煙です。身のまわりの事は自分でできるけれど、

- ★一人での生活に不安を感じる
- ★3度の食事を作るのが難しくなってきた
- ★子どもの近くで暮らしたいが、子供世帯との同居は難しいといった方々が、共同生活を送られます。



明るい食堂です♪

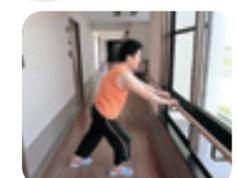
### Q2 介護はしてもらえますか？

ケアハウスゆいは介護保険施設ではありませんので、介護サービスは提供していません。

（ただし、緊急時や体調不良時は対応致します。）

家事援助等を必要とされる場合は、介護保険のサービスをご利用いただけます。生活相談員が日常生活全般にわたる相談を受けたり、外部サービスとの連絡調整を行います。身体介護が必要となられた場合や、金銭管理や物事の判断が難しくなられた場合は、他の施設等への住みかえの支援もさせていただきます。

### Q3 ケアハウスの暮らしってどんな感じなのでしょう？



早起きの方が多いです。散歩・洗濯・掃除・花の世話など、一仕事終わってから朝食が始まります。朝食後は、家事をされる方・受診やお買い物・デイサービスに出かけられる方・朝食後の睡眠・新聞タイムなど、自由に過ごされます。



**12:00~13:00** ……**昼食**（5分前になると、食堂の前には大勢の姿が!!）  
厨房で作るお料理は、おいしいと評判です。

**午後** ……**ゆったりとお昼寝…いやいや4人集まってじゃらじゃら…**  
コンサート等行事のある日は、サロンに集まり楽しんでおられます。事務所から、ボランティア作業のお手伝いをお願いする事もあります。



**16:00~21:30** ……**入浴時間**  
自分の好きな時間に入られます。広いお風呂はちょっとした温泉気分が味わえます。

**18:00~19:00** ……**夕食**（昼食に比べてやや軽めの献立を…と考えています。）

**22:00頃** ……**そろそろ就寝。**  
今日も一日ありがとう。明日もいい日でありますように。



「ケアハウスってどんなところなの？」とよく尋ねられますが、正直一言では表現できません。50人50色の生活があり、入居者様自身のペースで生活されています。職員は入居者様がより安心して生活していただけるようにサポートさせていただきます。入居についてのご相談・施設見学は随時受け付けておりますのでいつでもお声掛け下さい。お待ちしております。



ちょっといい話

## 介護保険サービスの利用について

◎ 介護保険サービスを利用するには、どうしたらいいの？

A 介護保険サービスを利用するためには、介護や支援がどのぐらい必要な状態であるかどうかの認定を受ける必要があります。



1 まずは、市区町村の窓口にて要介護認定の申請手続きをしましょう。

（守山市は、すこやかセンター内高齢福祉課）  
電話 58211127

2 申請後、心身の状態の調査があります。（認定調査）

\* 市の認定調査員が、ご自宅（施設、病院など）での日常生活の動作や心身の状態等について、聞き取り調査を行うために訪問されます。

\* 本人のかりつけ医（主治医）に、医学的な意見書を書いてもらいます。

3 審査判定が行われます。

\* 認定調査の結果をもとにしたコンピュータによる判定結果と、医師の意見などをもとにして、保健・医療・福祉の専門家が、どれくらい介護が必要かの審査・判定にあたります。

4 認定結果が通知されます

（原則として申請から30日以内に認定結果が通知されます）

\* 本人に、認定結果が記載された「認定結果通知書」と「介護保険被保険者証」が郵送されます。

5 要支援1・2と認定された人は介護予防サービス、要介護1〜5と認定された人は、介護サービスを利用することができますので、居宅介護支援事業所にご相談下さい。尚、要支援1・2または非該当と認定された人は、市の地域包括支援センターが相談窓口になっています。

## 平成22年度 決算報告

## 平成22年度 事業報告

### 貸借対照表

(単価：千円)

資産の部	
流動資産	396,956
固定資産	1,950,521
(基本財産)	1,403,538
(その他固定資産)	546,983
<b>資産の部合計</b>	<b>2,347,477</b>

負債の部	
流動負債	27,762
固定負債	231,668
<b>負債の部合計</b>	<b>259,430</b>
純資産の部	
基本金	437,122
国庫補助金等特別積立金	764,761
その他の積立金	100,000
次期繰越経営活動収支差額	786,164
(うち当期活動収支差額)	72,795
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,088,047</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,347,477</b>

平成23年3月31日現在

### 事業活動収支計算書

収入の部	
介護保険収入	693,298
経常経費・介護職員処遇改善補助金収入	13,053
寄付金収入	265
雑収入・給食費	8,036
退職給与引当金戻入収入	2,178
国庫補助金等特別積立金取崩額	36,248
<b>事業活動収入計</b>	<b>753,078</b>
受取利息配当金収入	1,942
経理区分間繰入金収入	66,000
その他収入(雑収入)	585
<b>事業活動外収入計</b>	<b>68,527</b>
施設整備等補助金収入	1,560
施設整備等寄付金収入	1,765
<b>特別収入計</b>	<b>3,325</b>
<b>収入の部計</b>	<b>824,930</b>

支出の部	
人件費支出	444,355
事務費支出	53,746
事業費支出	109,362
減価償却費	70,970
引当金繰入	5,011
<b>事業活動支出計</b>	<b>683,444</b>
借入金利息支出	588
経理区分間繰入金支出	66,000
その他支出(雑損失)	543
<b>事業活動外支出計</b>	<b>67,131</b>
国庫補助金等特別積立金積立額	1,560
<b>特別支出計</b>	<b>1,560</b>
<b>支出の部計</b>	<b>752,135</b>
<b>当期活動収支差額</b>	<b>72,795</b>

自：平成22年4月1日 至：平成23年3月31日

### 【総括】

#### 1 明確な目標設定と達成の確認

①各事業で具体的数値目標を持ち、積極的な事業展開を行った。②個人目標の設定と実行は平成23年度に継続。  
【事業実績：特養入所94%、ショートステイ112.5%（空床稼働率96.5%）、グループホーム97%、デイサービス（2事業所）82%】

#### 2 人事制度の構築

①人事考課制度導入に向けた準備・計画 ②働きやすい職場環境の整備 ③職員のスキルアップ研修等支援

#### 3 法人理念・基本方針に沿った事業計画の展開

①各部署間共通認識を持った協力体制 ②地域サロン要請により独自の講師派遣 ③サービスの質の向上（各取組みの実施）

#### 4 平成24年4月ユニット型特養開設準備

#### 5 地域交流ホーム開放に向けた広報活動

#### 6 役職者による人材育成の「基礎知識」作成

#### 【利用状況】

特別養護老人ホーム（定員80名）				ショートステイ（定員12名）			
年間入所平均数	79.7名	平均入院数	4.4名	年間延べ利用者数	4,926名	1日平均	13.5名
平均年齢	85.2歳	最高齢者	102歳	平均要介護度	3.4		
平均要介護度	3.7	入退所数	17名/18名				

デイサービスセンター				
守山デイサービスセンター（定員32名）	年間延べ利用者数	6,972名	1日平均	27.0名
幸津川デイサービスセンター（定員35名）	年間延べ利用者数	7,247名	1日平均	28.1名

グループホーム（定員18名）				ケアハウス（定員50名）			
年間平均利用率	97%	1日平均	17.4名	年間平均利用率	98.5%	月平均	49.2名
平均年齢	82.7歳	最高齢者	92歳	平均年齢	82.4歳	最高齢者	94歳
平均要介護度	2.4						

居宅介護支援事業所				守山市委託事業			
年間給付実績件数	1,055件	月平均	88件	すこやかサロン（弁当型除く）			
				年間開催実績回数	26回	延べ参加人員数	1,077名
				転倒予防教室			
				年間延べ利用者数	814名	登録者数	85名

※各表は平成23年3月末現在のものです。

#### 【実習等受入数】

実習受入先 佛光大学・京都女子大学・びわこ学院大学・京都医療福祉専門学校・綾羽高等学校・県シルバー人材センター  
介護労働安定センター・ゆうらいふ・しみんふくし滋賀 ほか3件

体験学習受入先 明富中学校・野洲北中学校・守山北中学校 ほか4校

実習・体験受入数 103名

#### 【ボランティア活動】

車椅子ダンス・音楽・お茶会・演芸会・手仕事の会・マッサージ・散歩・喫茶・お話等

年間延べ数 約1,150名

#### 【諸行事】

自治会・新年祝賀会・初詣・彼岸法要・お花見・七夕・ピアガーデン・流しそうめん・夏祭り・敬老祝賀会・さんま焼き・紅葉狩り・餅つきなど家族参加型で季節を感じられる行事の実施。

#### 【職員研修状況】

園内研修……年間回数 22回 参加延べ人数……698名  
園外研修……年間回数 52回 参加延べ人数……64名

# ボランティア交流会の報告

平成23年3月23日、ゆいの里交流ホームにてボランティア交流会を開催しました。ゆいの里は多くのボランティアさんに支えられて、ご利用者様が過ごしやすい暖かな雰囲気、共に築くことができている。日頃の感謝をお伝えする交流会も、今年で11回目を迎えました。

今年度は職員からボランティアさんへ、『お好きなものをお好きなだけ載せて、

平成23年3月23日、ゆいの里交流ホームにてボランティア交流会を開催しました。ゆいの里は多くのボランティアさんに支えられて、ご利用者様が過ごしやすい暖かな雰囲気、共に築くことができている。日頃の感謝をお伝えする交流会も、今年で11回目を迎えました。

今年度は職員からボランティアさんへ、『お好きなものをお好きなだけ載せて、



## ボランティアさん募集中

興味をお持ちの方  
ご連絡お待ちしております。  
担当 堀江まで。



# おいしいね

## さつまいもサラダ

〈材料 4人分〉

ご用意いただくもの

- さつまいも…1〜2本
- たまねぎ…1/2ケ
- にんじん…1/4本
- きゅうり…1/2本
- ロースハム…4枚



### 【作り方】

- 1 さつまいもは水で洗って厚めに皮をむき、1.5cmに切つて水にさらす。
- 2 たまねぎ、きゅうりは薄く切り、ロースハムも細切りにする。
- 3 にんじんも細切りにしてレンジで約30秒加熱する。
- 4 なべにさつまいも、たっぷりの水を入れて煮立て、中火で6〜7分間ゆでる。竹ぐしを刺してみてもスッと通つたら、ざるに上げる。
- 5 ボウルにさつまいもを入れ、熱いうちにつぶす。
- 6 4が冷めたら、2を入れ、マヨネーズ、塩、こしょうで味付けをし、器に盛る。

## 栄養士より

普段はじゃが芋で作るポテトサラダも、時にはさつまいもで作ることで、βカロテン豊富なかさしい甘さのポテトサラダに

なります。さつまいもを熱いうちにしっかりとつぶすことで、お年寄りにもお芋を無理なく召し上がっていただけます。

βカロテン



# 編集後記

夏の暑さもひと段落し、秋の気配が感じられる季節となりました。



皆様のおかげで、ゆいの里も今年で25周年を迎えることができました。

そこで広報誌『ゆい』も、一度改めて原点にたちかえり、『ゆいの里での生活』をテーマに、法人内のサービスを紹介させていただきます。

これからも地域に根ざし、地域の皆様と共に歩んでいけるゆいの里でありたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

また、前年度号に係るアンケートでは貴重なご意見を頂きありがとうございました。

引き続き出来る範囲での支援を続けていきたいと思っております。被災者の皆様の一日も早い復興をお祈りいたします。

## 東日本大震災義援金のご報告

東日本大震災の被災者の皆様、心よりお見舞い申し上げます。8月までの慈恵会からの支援を、以下にご報告いたします。

■来園者様・ケアハウス入居者様・職員からの義援金

・日本赤十字社・守山市社会福祉協議会(4月)

・あしなが東北レインボーハウスの建設費(6月)

■法人からの義援金

・全国社会福祉施設経営者協議会

・全国老人福祉施設協議会

・滋賀県老人福祉施設協議会

■支援物資(オムツ)

守山市社会福祉協議会を通して支援地へ

- ◆特別養護老人ホームゆいの里
- ◆ショートステイゆいの里
- ◆ゆいの里守山デイサービスセンター
- ◆守山市立幸津川デイサービスセンター
- ◆ゆいの里守山居宅介護支援事業所
- ◆グループホームゆい
- ◆ケアハウスゆい
- ◆すこやかサロン事業
- ◆守山市特定高齢者介護予防事業

社会福祉法人慈恵会 ゆいの里

〒524-0103 滋賀県守山市洲本町1番地

TEL.077-585-4533

FAX.077-585-5675

●代表 E-mail [home@yuinosato.or.jp](mailto:home@yuinosato.or.jp)

●ホームページ <http://www.yuinosato.or.jp>

※写真の掲載許可はいただいております。 ※ご意見・ご感想は「ゆいの里」までお問い合わせください。

アドレスが  
変わりました